



# はじめに

## BlueXP economic efficiency

NetApp  
March 18, 2024

# 目次

はじめに.....	1
BlueXPの優れた経済性をご紹介します.....	1
BlueXPの経済効率化の前提条件.....	2
BlueXPの経済性をすぐにチェックできます.....	2
BlueXPの経済性を最大限に高めましょう.....	3
BlueXPの経済性を最大限に引き出す.....	4
BlueXPの経済性に関するよくある質問.....	4

# はじめに

## BlueXPの優れた経済性をご紹介します

BlueXPの経済性は、環境の2つの重要な領域（現在または予測される低容量のストレージ資産と、寿命が近づいているシステム）を評価します。このサービスでは、お客様のビジネスニーズに合わせて、データの階層化や容量の追加（AFFシステムの場合）、テクノロジーの更新に関する推奨事項を提供します。

BlueXPの経済性を効率化することで、次のような目標を達成できます。

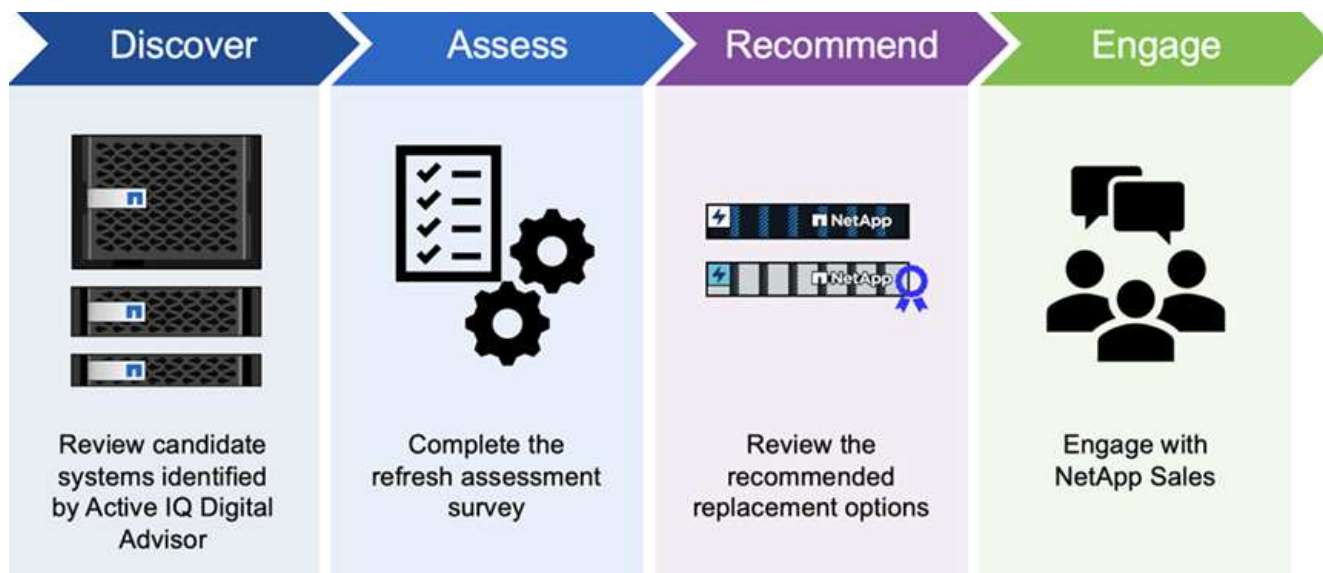
### キャパシティプランニング

- 環境内の容量が少なくなっているストレージ資産を特定します。
- 現在の容量と予測される容量のアセットを確認します。
- CPU利用率、IOPSパフォーマンス、レイテンシパフォーマンスをレビューして、容量修正の余地を特定します。
- 環境に応じた容量拡張の推奨事項を確認

BlueXPの経済的効率性に関するキャパシティプランニング環境オンプレミスAFFシステムのみ（Unified AFFシステムとオールSANアレイシステムを含む）

### テクノロジーの更新評価とシミュレーション

- 新しいハードウェアでワークロードのシミュレーションを実行し、結果をダウンロードします。
- 寿命が近づいている、または他のライフサイクルイベントに近づいているシステムのリストを確認します。
- 現在の作業環境を評価し、ワークロード、容量、パフォーマンス、予算の要件を満たすテクノロジー更新オプションに関する推奨事項を入手します。



## BlueXPの優れた経済性のメリット

BlueXPの経済性向上には、次のようなメリットがあります。

- ライフサイクルイベントに近づいているシステムを特定し、短時間の評価を実施するか、新しいハードウェアでワークロードシミュレーションを実行することで、テクノロジー更新の計画に役立ちます。
- 容量を追加するための簡単なプロセスを提供します
- お客様の環境の容量の問題に対処するための、信頼できるアドバイザーの推奨事項を提供
- ストレージの追加計画にかかる時間を短縮します

## コスト

ネットアップは、このサービスの利用に対して料金を請求することはありません。

コールドデータをクラウドストレージに階層化する場合は、クラウドプロバイダで該当する料金を確認する必要があります。

## にアクセスします

この機能には、BlueXPの経済性（ガバナンス>\*経済効率\*>\*機器更改\*）またはNetAppデジタルアドバイザー（ダッシュボード>\*計画ウィジェット\*>\*機器更改\*）からアクセスできます。

## BlueXPの経済効率化の前提条件

まず、運用環境、ログイン、ネットワークアクセス、Webブラウザの準備状況を確認します。

BlueXPの経済性を活用するには、環境がすべての要件を満たしていることを確認する必要があります。

- Webブラウザからのログインやネットワークアクセスなど、BlueXPのすべての要件を満たす環境が必要です。

を参照してください "[BlueXPクイックスタート](#)" および "[BlueXPのネットワーク情報](#)".

- クラスタへのアクセスクレデンシャルが必要です。
- 必須ではありませんが、BlueXP Connectorが適切に配置されて有効になっていて、ONTAP システムが検出された場合に役立ちます。そうでない場合は、サービスがそれらのプロセスを順を追って説明します。
- クラウドストレージへのコールドデータの階層化を計画している場合は、クラスタがライセンスごとに対象であることを確認してください。

## BlueXPの経済性をすぐにチェックできます

BlueXPの経済性を最大限に引き出すために必要な手順の概要をご紹介します。各ステップ内のリンクから、詳細が記載されたページに移動できます。

1

前提条件を確認する

"環境がこれらの要件を満たしていることを確認します"。

2

経済効率化サービスを設定します

"サービスをセットアップする手順を実行します"。

3

次の手順

サービスを設定した後、次に行うべきことは次のとおりです。

- "機器更改 (Tech Refresh) の評価を受けるか、新しいハードウェアでワークロードをシミュレート"。
- "キャパシティプランニングのステータスを確認します"。
- "容量を追加します"。
- "コールドデータをクラウドストレージに階層化してストレージを解放します"。
- "必要に応じて、もう一度確認するようにリマインダーを設定します"。

## BlueXPの経済性を最大限に高めましょう

BlueXPの経済性を活用するには、いくつかの手順を実行してセットアップします。

- レビュー ["前提条件"](#) 環境の準備が整っていることを確認します。
- BlueXPでコネクタを作成します。
- BlueXPでクラスタを検出します。

コネクタはBlueXPで直接作成し、後のBlueXPの経済性向上機能で使用できます。または、容量修正プロセスの途中でコネクタを作成することもできます。

同様に、BlueXPを使用して事前にクラスタを検出することも、容量修正プロセスで検出することもできます。

### BlueXPでコネクタを作成します

BlueXP Connectorには、NetApp ONTAP マシンへのクレデンシャルが含まれています。

サービスを使用する前にBlueXPでコネクタを作成する方法については、該当するBlueXPのドキュメントを参照してください ["コネクタの作成方法"](#)。

### BlueXPでクラスタを検出します

セットアップの一環として、BlueXPでクラスタ名、IP、ユーザ名、パスワードを特定します。

サービスを使用する前の手順については、を参照してください ["オンプレミスのONTAP クラスタを検出"](#)。

# BlueXPの経済性を最大限に引き出す

NetApp BlueXPを使用してEconomic Efficiencyサービスにログインします。

BlueXPにログインするには、NetApp Support Site のクレデンシャルを使用するか、Eメールとパスワードを使用してネットアップクラウドへのログインにサインアップします。"[ログインの詳細については、こちらをご覧ください](#)"。



この機能には、BlueXPの経済性（ガバナンス>\*経済効率\*>\*機器更改\*）またはNetAppデジタルアドバイザー（ダッシュボード>\*計画ウィジェット\*>\*機器更改\*）からアクセスできます。

## 手順

1. Webブラウザを開き、にアクセスします "[BlueXPコンソール](#)"。

NetApp BlueXPのログインページが表示されます。

2. BlueXPにログインします。
3. BlueXPの左側のナビゲーションで、\* Governance > Economic Efficiency \*を選択します。

# BlueXPの経済性に関するよくある質問

この FAQ は、質問に対する簡単な回答を探している場合に役立ちます。

## BlueXPの経済性を最大限に引き出します

- BlueXPのEconomic Efficiency URLは何ですか？\*

URLの場合は、ブラウザで次のように入力します。 "<https://console.bluexp.netapp.com/>" をクリックしてBlueXPコンソールにアクセスします。

## ライセンス

- BlueXPの経済性を活用するにはライセンスが必要ですか？\*

ネットアップライセンスファイル（NLF）は必要ありません。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2024 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。